

2021年9月

あの雲のどこかに雷のこども
女(ひと)に遅れて香水の香が過ぎる
串ぬけばこの鮎泳ぐかも知れぬ
梅雨明の触れ太鼓とも遠雷は
口喧嘩扇子でクールダウンして
梅雨明の下駄は干されて仰向けに
扇子選る軽すぎずかつ重すぎず
勿体をつけておまけの金魚売
皺がつきやすくて好きさ麻の服
未熟かと勘違いされ青林檎